

## コンクリート技士試験完全攻略問題集 2019 年版 訂正箇所

2019 年 10 月 3 日

読者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、下記のとおり修正してお読み下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

97 ページ B - 7 追加

B - 7 2014 年度問題 50

粗粒率の大きい細骨材を用いると、ブリーディング量は増加する。

解説

粗粒率が高いということは、粗い粒度の骨材であることを示している。粗い粒度の細骨材を用いると、フレッシュコンクリートの粘性が小さくなり、分離抵抗性が低下することからブリーディング量は増加する。

解答○

97 ページ B - 7 2016 年度問題 42 赤字部を訂正

B - 8 2016 年度問題 42

97 ページ B - 8 2014 年度問題 50 赤字部を訂正

B - 9 2014 年度問題 43

98 ページ B - 9 2016 年度問題 49 赤字部を訂正

B - 10 2016 年度問題 49

99 ページ B - 10 2017 年度問題 42 赤字部を訂正

B - 11 2017 年度問題 42

訂正事項および補記は、弊社ホームページ ([www.beton.co.jp](http://www.beton.co.jp)) にてお知らせしておりますので、ご参照ください。